

# よ い 子 の 一 日

場面	目 標	身に付けさせる基本的な生活習慣
登校	元気よく、安全に登校する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ゆとりをもって、家を出る。(歩いて登校する)</li> <li>○ 元気よく気持ちのよいあいさつをする。(友達や地域の方へ)</li> <li>○ 安全に通学路を守って登校する。</li> <li>○ できるだけ7時30分～8時までに歩いて登校する。(徒歩での登校を推奨、8時までの登校を推奨)</li> <li>○ 防犯ブザーを携帯し、<u>赤色帽子</u>で登校する。</li> </ul>
学習	助け合っ て、楽しく学 習する。	<p>(始業前)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 登校後、体育服に着替える。</li> <li>○ 朝の体力づくりやボランティア活動に進んで取り組む。</li> <li>○ 委員会活動、係活動を自分から進んでする。</li> </ul> <p>(学習時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 正しい姿勢で学習する。</li> <li>○ 呼ばれたら「はい」と返事をして立つ。</li> <li>○ 先生の話をよく聞く。</li> <li>○ 自分の意見をはっきり言うとともに、友達の意見もきちんと聞く。</li> </ul> <p>(休み時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次の学習の準備をしてから休む。</li> <li>○ 用便は時間内にすませる。</li> <li>○ 廊下は静かに右側を歩く。</li> <li>○ 安全に気を付けて、元気よく遊ぶ。</li> </ul>
給食	マナーを守り、楽しい給食の時間を過ごす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 静かに、てきぱきと準備をする。</li> <li>○ 感謝の気持ちを込めて、あいさつをする。</li> <li>○ 好き嫌いをせずに、よくかんで食べる。</li> <li>○ 静かに、歯みがきや後片付けをする。</li> </ul>
清掃	学校を美しくしながら、自分の心も美しくする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放送があったらすぐに遊びをやめて、そうじ場所へ向かう。</li> <li>○ 時間いっぱい無言でそうじをする。</li> <li>○ 使った道具等をきちんと片づける。</li> </ul>
下校	安全に下校する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校門前や交差点などでは、飛び出しをせず、安全を確かめる。</li> <li>○ 寄り道をせず、通学路を守って帰る。</li> <li>○ 用事などで学校に残る場合は、保護者より事前に連絡をもらうようにする。</li> <li>○ スポーツ少年団に加入し、許可証を発行された児童は、教室で静かに学習をして練習までの時間を過ごすようにする。</li> <li>○ 下校時刻を守る。(最終16:30)</li> <li>○ 防犯ブザーを携帯し、<u>赤色帽子</u>で下校する。</li> </ul>
服装	登下校の服装	<p>夏 (カッターシャツ, ポロシャツ, ズボンやスカート, 帽子)</p> <p>冬 (冬用上着, 白シャツ(カッターシャツかポロシャツ), ズボンやスカート, 帽子, 寒い場合は白シャツと冬服上着の間に重ね着をする。)</p>
	冬の服装の留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校としては、上記の冬の服装を基本とし、健康づくりのため薄着を励行する。ただし、体調等を考え、厳冬期には、ジャンパーやジャージ、手袋やネックウォーマー等を着用してもよい。マフラーやフード・ファー等のついた服装は、安全上や学習活動に支障があるので着用できない。また、学校という公の場にふさわしくない華美な服装にならぬよう、色・柄等に気をつける。</li> <li>○ 教室内では、座布団(椅子に固定できる物)が使用できる。また、気温や児童の体調等を考慮し、担任がエアコンをつけるなど寒さ対策をとる。カイロについては、体調に応じて保護者の判断で使用する。</li> <li>○ 天候等に応じて、衣服で体温調節をする事の大切さを指導する。(記名指導や脱いだ物の後始末の指導も含む)</li> </ul>

※ カッターシャツの代わりとしてポロシャツも可とする。(儀式的な行事の際は原則としてカッターシャツを着用する。)

※ 靴下は白色を原則とするが、黒・紺も可。但し、儀式的な行事の際は白色を着用する。

※ 教育活動上で、安全名、衛生面などを考慮して髪型について以下のことに留意する。

○ 肩より長い髪の児童は、ゴムなどで結ぶ。(ゴムなどの色は、黒、紺、茶色)

○ 前髪は目にかからないような長さで切るかピンでとめる。

※ 旅行のおみやげは、金銭的負担やアレルギー等を考慮して学校に持って来ない。